

様式 1

環境保全行動
自動車使用管理 計画提出書

2025 年 8 月 31 日

(宛先) 札幌市長

提出者 住 所	〒 060-8615 北海道札幌市中央区南2条西11丁目
氏 名	株式会社西武・プリンスホテルズワールドワイド
(代表者名)	札幌プリンスホテル 総支配人 泉水 誠之
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)	

札幌市生活環境の確保に関する条例に基づき、環境保全行動計画を策定しましたので、次のとおり提出します。

事業の概要		75 宿泊業												
事業 の 規 模	従業員数	246		人	原油換算した		3,971.4		k1					
	使用床面積	45,255.60		m ²	燃料・熱・電気の合計量									
	事業所数	1	事業所	自動車使用台数				台						
	温室効果ガス排出量 (二酸化炭素 換算排出量)	エネルギー起源CO ₂	メタン	N ₂ O	HFC									
		8,620 t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂								
	非エネルギー起源CO ₂	PFC	SF ₆	NF ₃										
		t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂									
提出根拠		条例第 1 3 条 (環境保全行動計画)						☒ 第 1 項 ☐ 第 3 項						
		条例第 2 3 条 (自動車使用管理計画)						☐ 第 1 項 ☐ 第 2 項						
計画書の担当部署		担当部署名												
		担当者氏名												
		電話/FAX												
		電子メールアドレス												
計画期間		2025	年	4	月	1	日	～	2028	年	3	月	31	日
環境保全行動 自動車使用管理 計画書		別添のとおり												
備考	環境マネジメントシステムの 認証登録の有無及びその種類	☐ 有 (認証名) ☒ 無												
	その他													

注 1 事業の概要は、事業所における日本標準産業分類の中分類項目に掲げる業種及びその業種に対応する日本標準産業分類における分類番号を記入してください。

2 従業員数、使用床面積及び自動車使用台数は、4 月 1 日現在で記入してください。

3 事業所数は、4 月 1 日現在の札幌市内事業所数を記入してください。

4 燃料・熱・電気の合計量は、計画期間の初年度の前年度に使用した量を原油換算して記入してください。

5 原油換算の方法は、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則第 4 条に規定する方法で行ってください。

6 温室効果ガス排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律第 2 条第 5 項で規定する方法により、二酸化炭素排出量に換算したものを記入してください。

7 □のある欄には、該当する□内にレ印を記入してください。

8 環境マネジメントシステムの認証登録がある場合は、認証登録の範囲が分かる書類の写しを添付してください。

備考 この様式により難しいときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

別添

環境保全行動計画書
自動車使用管理計画書

1 基本的な方針

グループ理念	私たち西武グループは地域・社会の発展、環境の保全に貢献し、安全で快適なサービスを提供します。 また、お客様の新たな感動の創造に誇りと責任を持って挑戦します。
グループ宣言	共に歩むこと 常に、自然環境、地球環境への配慮を忘れません。 常に、地域社会の一員として行動します。

2 行動目標

【計画期間】

2025 年 4 月 1 日 ～ 2028 年 3 月 31 日

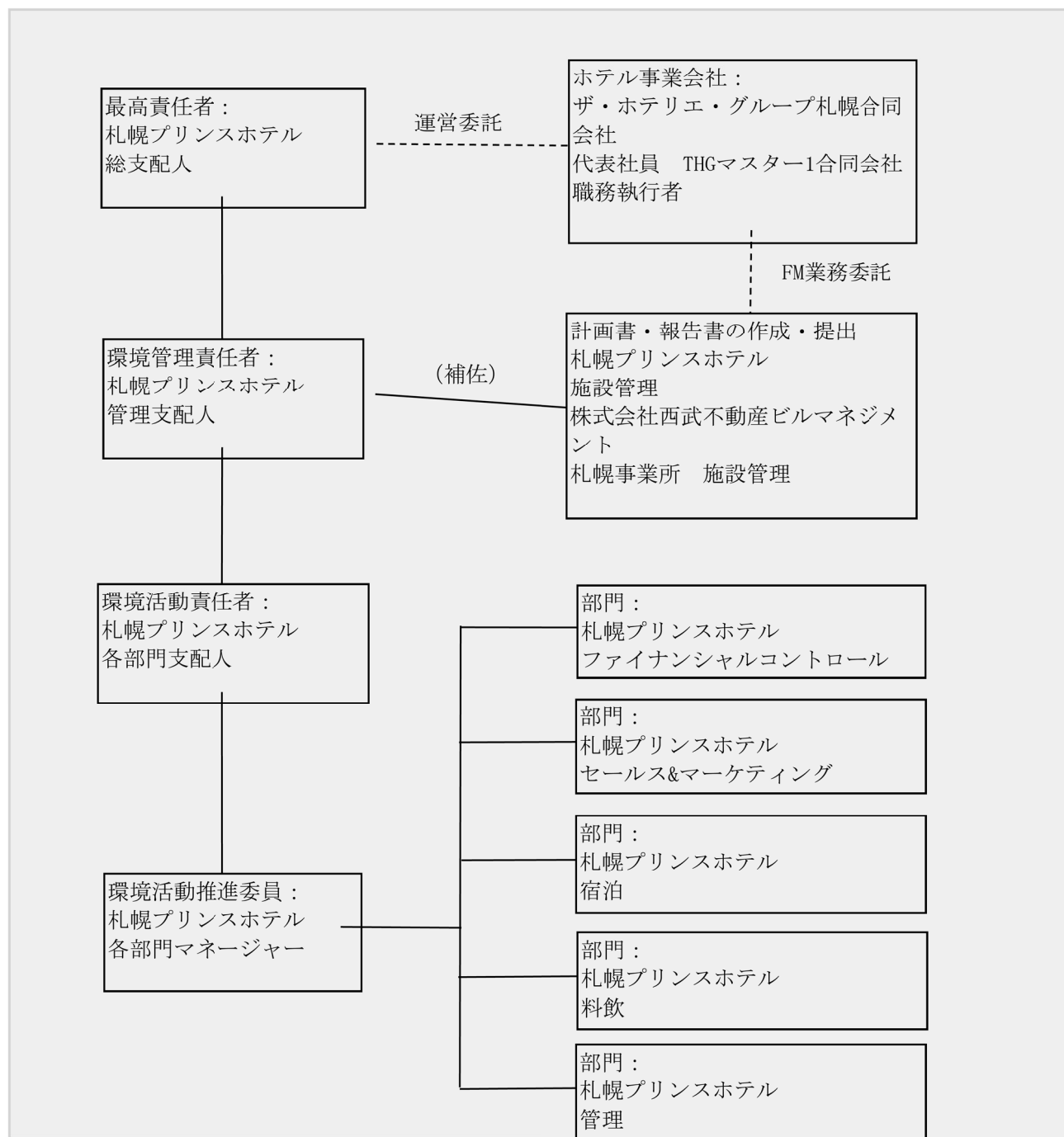
行動目標	基準数値		目標削減率	目標数値		基準数値の 設定根拠	削減項目
	数値	単位		数値	単位		
事業所活動に伴う二酸化炭素排出量の削減	8,010	t-co2	6 %	7,530	t-co2	2018年度実績	
法令の遵守	-	-	%	-	-	-	省エネ法・温対法・自治体条例
			%				
			%				
			%				
			%				

- 注 1 目標削減率は、基準数値（二酸化炭素排出量等）に対する削減率です。任意で設定してください。
- 2 目標数値は、基準数値と目標削減率から算出してください。
- 3 自動車使用管理計画策定義務を負う事業者は、自動車の使用に伴う二酸化炭素排出抑制に関する目標を必ず設定してください。
- 4 基準数値の設定根拠には、基準年等を記入してください。

3 行動計画

行動目標	行動計画	責任部課	実行部課	2025 年度	2026 年度	2027 年度
削減事業 炭素活動に伴う排出量の削減	空調自動制御の動作幅の調整	施設担当	施設担当			
	融雪ロードヒーティング運転時間の見直し	施設担当	施設担当			
	客室ノークリーニングの実施	宿泊担当	宿泊担当			
	外灯間引き点灯	施設担当	施設担当			
削減事業 炭素活動に伴う排出量の削減	タワー水冷チラー整備(配管洗浄)	施設担当	施設担当			
	タワー吸収式冷凍機(配管洗浄)	施設担当	施設担当			
	冷却塔整備	施設担当	施設担当			
	タワー水冷チラー圧縮機更新	施設担当	施設担当			
削減事業 炭素活動に伴う排出量の削減	タワー館内LED化	施設担当	施設担当			
	パミール調光室エアコン更新	施設担当	施設担当			
	タワーエレベーター機械室エアコン更新	施設担当	施設担当			
	タワー吸収式冷凍機インバーター修理	施設担当	施設担当			

4 環境保全に係る実施組織体制



5 その他（環境保全活動の取り組み等）

- ①ホテル周辺の清掃活動を実施。
- ②個人車両の通勤を制限し、公共交通機関としている。
- ③館内のプラスチック製ストローから紙ストローの使用に変更
- ④国内施設の直営店舗においてプラスチック製買い物袋の有料化を開始し、1枚3円にて販売し
また、その売上金を各施設が位置する地方自治体に寄付し、地域の環境保全活動や
社会貢献活動に活用いただきます。